

令和4年度強い農業づくり総合支援交付金（都道府県向け交付金）の概要について

令和4年度強い農業づくり総合支援交付金（都道府県向け交付金）の実施概要について、強い農業づくり総合支援交付金交付等要綱（令和4年4月1日付33農産第2890号農林水産事務次官依命通知）別記2のI第8の2により、以下のとおり公表します。

I 整備事業

鳥取市地方卸売市場は、昭和48年4月の開場後、49年が経過し、施設・設備においては著しい老朽化が進んでおり、市が平成27年度に、場内の4施設（青果棟、水産物棟、花き棟、管理事務所）の耐震診断を行った結果、国が定める構造耐震指標のIS値の基準の半分以下であるとの判定を受け、早急に建物の耐震化あるいは建替を行う必要性があると認められた。加えて、国からの指針や社会的要請を踏まえ、生鮮食料品等を扱う施設にはコールドチェーンの機能が必須となっているにもかかわらず、その整備ができていない状況である。本交付金を活用し、低温売場面積を増やすなど物品鮮度保持に関する取組や物流の見直しを行うことにより、衛生面の機能強化や物流の効率化を図り県東部地区の生鮮食料品等の安心・安定供給体制の整備を進めた。

II 事業の内容及び実績

1 整備事業の対象となる事業の内容等

(1) 事業費（産地基幹施設等支援及び卸売市場等支援）

政策目的		事業概要	事業費	負担区分			
				交付金	都道府県費	市町村費	その他
食品流通の 合理化	予算 補助	事業実施主体：鳥取市 主な整備内容 卸売市場施設整備（鳥取市公設地方卸売市場） 卸売場施設（青果・花き・管理センター）（7,882㎡）、 仲卸売場施設（1,086㎡）、 卸売場施設（水産物）（1,864㎡）、 総合食品センター機能付付加施設（739㎡）、 駐車施設（4,200㎡） 構内舗装（12,351㎡） 卸売市場施設整備（鳥取市公設地方卸売市場） 卸売場施設（8,454㎡）、 貯蔵保管施設（1,240㎡）、 駐車施設（3,138㎡）、 構内舗装（13,146㎡） 情報処理施設（92㎡） 市場管理センター（410㎡） 総合食品センター機能付付加施設（691㎡）	17,001,821	5,663,000	0	11,338,821	0
		合計	事業費	17,000,821	5,663,000	0	11,338,821
		計	17,001,821	5,663,000	0	11,338,821	0